

【新協三目標】

1. 国民の住まいづくりに奉仕する
2. 中小建設業者との協力共同で経営を発展させる
3. 建設にたずさわる人々の生活向上をめざす

よい建物!よいアフター!

住まいの友 西日本

http://www.shinkyo-ken.co.jp

大阪支店 fujita@shinkyo-ken.co.jp

広島支店 hirosima@shinkyo-ken.co.jp

新協建設工業(株)

大阪支店・堺営業所
堺市堺区寺地町東4-2-11
TEL 072-229-2873
FAX 072-229-2874

広島支店
広島市安佐南区相田6-1-27
TEL 082-872-1727
FAX 082-872-1728

あけましておめでとうございます

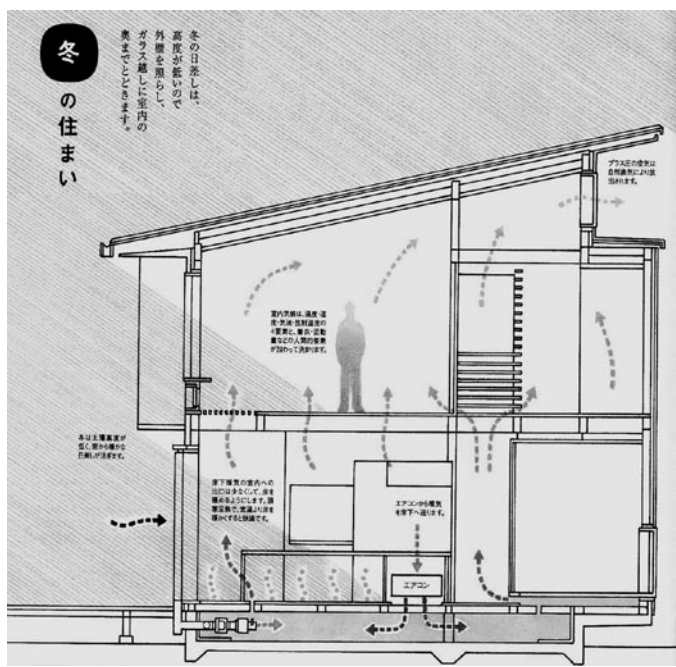
昨年、なんとといっても東日本大震災で暮れた年でした。未だに福島原発の終息は見えておらず現地の人たちの苦難を考えると胸が痛みます。

しかし、この震災は私ども建築に携わるものにも多くの教訓を与えてくれていると思います。無尽蔵に使用していたエネルギー、特に電化製品の発達に伴い多くの電力を消費してきました。そのことが本来危険である原発を知らず知らず容認してきたのではないかと思います。自然と共生でき、できるだけエネルギーを使わない家づくりを皆様方と一緒に実現してまいります。今年は大阪支店40周年の年です。新たなびおハウスを通じてパッシブな住まい方を探っていきましょう

びおハウスの誕生

まず建築でやれることをやろう
(びおハウスパンフレットより)

町の工務店ネットワーク・建築家・環境工学者・住宅システム研究者らの共同・協同・協働です。3月11日に、家が



流され、壊された。自然の猛威を目のあたりにした。壊れなくても、放射線測定器(ガイガーカウンター)の検知音が不気味に鳴り響いている家があり、フクシマでは、今も痛苦の日々が続いている。

「電化生活」は、スイッチを押すだけで、暖かく、涼しく、便利に過ごすごとができる。それを「豊かさ」と思い込んでいたけれど、衝撃的な現実を前に、今までのままでいい、と思えなくなった。かつて日本人は、寒さ暑さを凌ぐため、冬は、板戸や襖などの建具で部屋を仕切り、火鉢や炬燵を囲んで円居の時を過ごした。夏は、窓を開け放って風の通りをよくした。夜、蚊帳の中をホタルが舞っていた。……

の1枚分を刮り抜いた壁面の窪みはニッチと呼ばれる。小さな彫刻などがあるから可能なことで、日本の真壁造りの家では、壁を突き抜けてしまします。……

最近の大壁造りの家でも、柱の太さが120mm角だとして、外壁の下地木材は15〜20mm、外壁材は12〜25mm、内側に石膏ボードのクロス仕上で1mm、全部合わせても148〜166mmに過ぎません。

夏の住まい〜日本の夏はインドシナの蒸し暑さ
8月のパリの気温は18.6℃、東京はそれより9℃近く高く、大阪の気温は熱帯地域のジャカルタやシンガポールより高いことをご存知でしょうか。大阪の1月(5.8℃)と8月の温度差は22.6℃もあります。仙台は、冬はパリより気温が低く、夏はパリより気温が高いのです。日本の家は、冬と夏の両方を講じなければなりません。……

「徒然草」
兼好法師は『徒然草』の中で「家の作りやうは、

夏を旨とすべし。冬は、いかなる所にも住まる」(『徒然草』第五十五段)と書いてました。

冬はどうにかなる、けれど夏は耐え難いというのです。日本の住宅は、住まいの高断熱・高气密化によって、冬の居住性能は向上しましたが、夏は冷房に依存する度合いが増しています。スイス人は、夏は冷房しません。日中の日射は結構きついで、彼らは日射遮蔽に工夫をこらすことで、エアコンを回さなくて済むようにしています。

今般、町の工務店ネットワークでは震災を受けて、自然室温で暮らせる家づくりに挑戦をしています。そのために自然環境を重視して四季折々の住まい方を考えた設計手法を駆使して、新しいびおハウスにチャレンジしています。8人の設計士・環境工学者などと一緒に新しい家づくりにあなたもチャレンジしてみませんか。(町の工務店ネットワークのびおハウス・パンフレットをぜひご覧ください。古くて新しい生活のヒントがあると思います。ご希望の方は原価でお渡しします。)

"鯨の町"南紀太地町で 観察する『金環日食』

日本で25年ぶりの金環日食を みんなで見に行こう!

5月20日(日)出発 1泊2日 参加費 24,000円前後

宿泊は旅館「花遊」2名〜5名1室利用
8時過ぎ出発予定、帰りは21日18:30頃
金環日食観測……約2時間40分の天体ドラマ
食の始め6:15⇒中心食の始め7:25⇒食の最大7:28
(詳しい日程は別途お知らせいたします。)

復興支援・住宅エコポイント 実施されています

昨年7月にストップとなっていた住宅エコポイント制度が復活しています。一部拡充されており、今回は東日本大震災を受けて、住宅の省エネ化、被災地復興支援を目的とした「復興支援・住宅版エコポイント」として実施されています。また、従来のエコポイントに加えて「耐震改修」「リフォーム瑕疵保険」も対象になっています。エコ住宅新築時の上限は、被災地は30万ポイント、被災地以外は15万ポイントとなっています。エコリフォームについては上限30万ポイント、耐震改修を含む場合は45万ポイントになります。新築は平成23年10月21日～平成24年10月31日に建築着工したもの。エコリフォームは平成23年11月21日～平成24年10月31日に工事が着手したものが対象です。所得税減税や固定資産

税減税なども活用する絶好のチャンスかもしれませんね。
住宅リフォーム減税も
進行中
(平成21年4月～平成24年12月31日)
* 投資型減税
耐震改修促進税制
・ 10%控除対象限度額200万円
・ 最高20万円が所得税から控除、耐震診断・耐震

改修に補助を行なっている市町村が対象。昭和56年5月31日以前の住宅(住宅耐震改修証明書等添付申告)
行なった場合
・ 10%バリアフリー工事を行なった場合
・ 最高20万円が所得税から控除、50歳以上の方、65才以上の親族同居その他一定のバリアフリー改修(通路幅・手すり・

浴室・トイレ等)工事費30万円以上であること。(増改築等工事証明書等添付申告)
省エネ改修工事を行なった場合
・ 10%控除対象限度額200万円
・ 最高20万円が所得税から控除、窓の改修と併せて太陽光発電を設置すると最高30万円控除、全ての居室の窓全部の改修、床・壁・天井の断熱工事。

復興支援・住宅エコポイント一覧(詳細は新協までお問い合わせください)

1. エコ住宅の新築
1戸当たり 300,000ポイント(被災地以外は150,000ポイント)
2. エコリフォーム
各工事のポイントを合計し、一戸あたり300,000ポイントを上限とします。

A. 窓の断熱改修

窓の大きさの区分及び改修方法に応じて定める以下のポイント数に施工箇所数を乗じて算出したポイント数を発行します。

大きさの区分	1箇所あたりのポイント数			
	内窓設置(※1)		ガラス交換(※3)	
	外窓交換(※2)			
	面積(※4)	ポイント数	面積(※5)	ポイント数
大	2.8㎡以上	18,000ポイント	1.4㎡以上	7,000ポイント
中	1.6㎡以上	12,000ポイント	0.8㎡以上	4,000ポイント
	2.8㎡未満		1.4㎡未満	
小	0.2㎡以上	7,000ポイント	0.1㎡以上	2,000ポイント
	1.6㎡未満		0.8㎡未満	

- ※1 内窓の交換も含まれます。
- ※2 増築等に伴って新設されるものを含まれます。
- ※3 ガラス交換は、交換するガラス1枚あたりにポイントを発行します。
- ※5 ガラスの寸法を測定します。
- ※4 内窓又は外窓のサッシの枠外寸法を測定します。

B. 外壁・屋根・天井又は床の断熱改修

施工部位ごとにポイント数を発行します。

施工部位別ポイント数		
外壁	屋根・天井	床
100,000ポイント	30,000ポイント	50,000ポイント

C. バリアフリー改修(50,000ポイントを1戸あたりの上限とします。)

AまたはBの改修工事と一体的に行うバリアフリー改修について、施工内容に応じて以下のポイント数を発行します。

施工内容	ポイント数	
	箇所数にかかわらず	ポイント数
手すりの設置	浴室の手すり設置	5,000ポイント
	便所の手すり設置	5,000ポイント
	洗面所の手すり設置	5,000ポイント
	浴室・便所・洗面所以外の居室の手すり設置	5,000ポイント
	廊下・階段の手すり設置	5,000ポイント
段差解消	屋外に面する出入り口(玄関・勝手口等)の段差解消工事	5,000ポイント
	浴室の段差解消工事	5,000ポイント
	屋内(浴室を除く)の段差解消工事	5,000ポイント
廊下幅等の拡張	通路の幅を拡張する工事	25,000ポイント
	出入口の幅を拡張する工事	25,000ポイント

D. 太陽熱利用システムの設置

AまたはBの改修工事と一体的に行う太陽熱利用システムの設置について、設置台数にかかわらず20,000ポイントを発行します。

E. 節水型トイレの設置

AまたはBの改修工事と一体的に行う節水型トイレの設置について、設置台数にかかわらず20,000ポイントを発行します。

F. 高断熱浴槽の設置

AまたはBの改修工事と一体的に行う高断熱浴槽の設置について、設置台数にかかわらず20,000ポイントを発行します。

G. リフォーム瑕疵保険・耐震改修

「A.窓の断熱回収」または「B. 外壁、屋根・天井又は床の断熱改修」とあわせて行う場合につき、ポイントを発行。リフォーム瑕疵保険上記工事
リフォーム瑕疵保険は上記A～Fの工事および耐震改修に対して、1契約10,000ポイントを発行します。
耐震改修については「昭和56年5月31日以前に着工された住宅において行う工事」または「従前は現行の耐震基準に適合しない住宅を現行の耐震基準に適合させる工事」に対して、1戸あたり150,000ポイントを発行します。

検索される場合は、「大阪府堺市 新築免疫住宅」でヒットします。
www.shinkyosaka.net

新協建設大阪支店のホームページが新しくなりました。
免疫住宅、吉野杉の活用、長期優良住宅など、住まいに対するこだわりをいっぱい詰まった事例を紹介しています。
また、藤田支店長の「支店長ブログ」を始めました。始めたばかりで、まだまだページ数がないので数分で読んでしまいます。今後、頻繁に更新していきますのでよろしくお願ひします。
検索される場合は、「大阪府堺市 新築免疫住宅」でヒットします。

大阪支店 ホームページを リニューアル



工事費30万円以上であること。(増改築等工事証明書等添付申告)
詳しくは新協建設までお問い合わせください。